

県芸大の病院出張演奏支援 筒井さん夫妻に紺綬褒章



鮎京理事長から褒章の伝達を受ける筒井さん夫妻＝長久手市の県立芸術大で

県立芸術大への寄付で紺綬褒章を受章した春日井市の医療機器メーカー「東海メディカルプロダクツ」会長の筒井宣政さん(セモ)と妻陽子さん(モモ)夫妻への伝達式が十九日、長久手市の同大であった。

筒井さん夫妻は、同大の院生が病院に向いて演奏会を開く病院アウトリーチ事業に賛同し、二〇一七年九月、五百万円を寄付。それを受け、院生らが同年十二月ごろから藤田医科大学病院(豊明市)などの医療機

関、近隣の保育園などでコンサートを開いている。

伝達式では、県芸大を運営する県公立大学法人の鮎京正訓理事長が筒井夫妻に紺綬褒章を手渡した。病院アウトリーチ事業に参加している同大大学院修士一年の菅原森央さん(ニミ)がコンサートバスで、倉橋祐佳里さん(ニミ)が寄付金で購入したピアノで演奏を披露した。

筒井さん夫妻の次女佳美さんは先天性の心臓病を患い、一九九一年に二十三歳で亡くなった。宣政さんは「娘がベッドから離れられない時にこんな演奏会があれば和んだと思う。活動を支援させてもらって感謝している」と語った。

(吉本章紀)